

平成 22 年 7 月 5 日

岐阜市産業廃棄物不法投棄事案経過等報告について

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

1 現場の状況等について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6269）

(1) 水質等モニタリング調査について、平成 22 年 5 月に測定した、地下水、湧水などの結果は、それぞれの基準に適合していました。

(2) 現在、現場では掘削・選別作業を進めております。

・これまで(6月30日現在)に搬出した廃棄物量は、次のとおりです。

可燃物	26,364 t
金属類	114 t
<u>ダイオキシン類に汚染された廃棄物</u>	<u>44 t</u>
合計	26,522 t

(3) また、排出事業者等による自主撤去作業も併せて実施しており、その状況は、次のとおりです。

先月中(6月1日～6月30日)に撤去した廃棄物量は、290 m³でした。

これまで(6月30日現在)の累計 126,408 m³

内訳 (別紙「2 自主撤去の実績」のとおり)

申し出事業者数・・・県外 93 社、県内 90 社、計 183 社

着手事業者数・・・県外 93 社、県内 90 社、計 183 社(の内数)

完了事業者数・・・県外 84 社、県内 76 社、計 160 社(の内数)

2 場内及び周辺環境モニタリング調査の実施について

担当・問い合わせ先 場内分：環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6277）

周辺分：自然共生部自然環境課（内線 6441）

・場内及び周辺環境では、モニタリング調査を実施しており、7月の予定は次のとおりです。(天候や現地の状況等により、変更する場合があります。)

(1) 現場内モニタリング調査

20日(火)地下水調査、上流沢水調査、揚水調査、大気調査

(2) 周辺環境モニタリング調査

20日(火)地下水調査、河川水調査、排水調査、河川底質調査、大気調査